



■より実践的な訓練へ

操法大会(※)を廃止し、より実践的な訓練として、今年度は三島消防署と合同でブラインド式の中継送水訓練や、風水害などにおける情報処理・伝達訓練などを行い、三島消防署との連携強化を図りました。今後、災害現場での役割訓練や技能講習の実施に取り組んでいきます。

■消防団員が不足しています

消防団は18分団、定員491人で組織されていますが、令和5年1月時点の団員数は363人と128人の団員が不足しています。団員の充足率は73・9%と、県内35市町の中でワースト4位となっており、危機的状況にあります。

激甚化する大規模災害に備えるにはより多くの団員が必要です。消防団には、市内に在住、在勤、在学している18歳以上の健康な人であればどなたでも入団できます。

このまちを守るため、ともに消防団として活動してみませんか。

■女性・学生消防団員も活躍！

女性消防団

現在14人が所属し、幼稚園や保育園で児童に対して花火教室を行ったり、各地域の防災訓練でAEDや三角きんの指導を行ったりしています。

昨年の三嶋大祭りでは、応急手当の知識を活かし、保健師とともに熱中症で倒れた人の介抱をするなどして活躍しました。

学生消防団

現在9人が所属し、活動を通じて地域に貢献したり、消防団員や地域住民との交流経験を積んでいます。消防団での経験を活かして、消防士になった人も多くいます。

また、消防団として活動した学生に対して、その実績を認証する「学生消防団活動認証制度」もあります。

学生団員として活躍する消防団員にインタビュー！



飯田愛美さん
(学生団員・首都医校)

自分自身にも実りのある経験に

救急救命士を目指して勉強する中で、学校では学べない消防の活動や、防災訓練などにおける地域の人々との関わり方を学びたいと思い、入団しました。

学業や仕事と両立しながら地域を思って活動すると、災害について勉強することにも繋がります。自分自身にも実りのある経験になると思います。ぜひ一緒に活動してみませんか。

■消防団員になるには

担当に入団希望の連絡

入団を希望する人は、危機管理課消防団担当にお問い合わせください。市内18の分団から、居住地・勤務地を管轄する分団を紹介いたします。直接、各分団へ応募することもできます。

※各分団の管轄地域などは市ホームページ

▲各分団の詳細

▲各分団の詳細

▲各分団の詳細

0972・5820

syouren@city.mishima.

shizuka.jp

STEP 1

STEP 2

STEP 3

分団長との面談

希望する入団先の分団長と面談を行い、活動内容の詳細や必要な手続きについて説明を受けます。

入団決定

書類記入などの手続きを経て正式に入団が決定します。入団は随時受け付けています。

※操法大会…操法訓練(消防団員が火災現場で安全に活動するための消防団の基本的で重要な訓練)の大会



■ドローン隊創設

近年、多くの分野においてドローン（無人航空機）の活用によるさまざまな取り組みが注目されています。

消防防災分野においても、災害発生時に遠隔操縦で上空から撮影できるドローンを活用することで、安全かつ迅速に被害状況を確認することができます。

三島市消防団では、令和3年度よりドローンに関する講習会の開催や操縦訓練を行うなど、ドローン導入に向けた取組みを開始し、今年度、三島市外五ヶ市町箱根山組合からドローン2機の貸与を受け、消防団員有志18人によるドローン隊「RED WING（レッドウイング）」を発足しました。

今後、市や富士山南東消防本部などの関係機関と連携を取りながら、火災、捜索救助、大規模災害時などにおいて迅速に情報収集活動を行い、市民の安全安心な暮らしを守るため活動していきます。



ドローン隊について 隊長にインタビュー！



石田浩隆さん
(団本部)

的確な後方支援を 目指します

この度、三島市消防団にドローン隊（RED WING）が発足し、各分団有志により総勢18名でスタートしました。今まで目視でしか確認が出来なかった作業を安全かつ広範囲に情報収集をし、常備消防および分団への後方支援に役立てていきたいと思っております。

静岡県でも数少ない部隊と伺っています。ドローン隊隊員一同、出動の際は的確な後方支援ができるよう訓練に励んでいきます。

ドローン隊について 団長にインタビュー！



水口勇さん
(団本部)

人力では難しい状況を ドローンで

以前から三島市消防団にもドローン隊の必要性を感じていて、2年前から結成に向けて検討を始め、令和4年度に正式発足することができました。

今後は、山林火災時の残火状況の確認や災害発生直後の被害状況の把握など、人力では確認が難しい状況での活用を考えています。またドローン操縦資格者の養成のためにも、訓練の充実と法令遵守の徹底をさせていただきます。

消防団からのお知らせ

①活動服が新しくなります

新活動服は背中と胸に蛍光オレンジ部分が大きくデザインされ、背中に反射パイピングが付いたため、夜間活動時の視認性が大きく向上されます。



▲背面

▲正面

②防火パレード

3月1日(水)～7日(火)は、「お出かけは マスク戸締り 火の用心」を統一標語に春の全国火災予防運動が実施されます。それに先立ち、市民の防火意識を高めるため、三島市消防団防火パレードを実施します。

時 2月26日(日)午前8時20分出發

(出發式：午前8時10分)

市内全域を4班に分かれ、消防団員約100人が防火を呼びかけながらパレードを行います。